

眠れない夜は 眠らない気持ち
きみに届けたい 言えない気持ち

変ナ夢をみて いつか寝ていたと
おきあがっては 変なおれに にがわらい

きみに あいたくて あいたくて
きみにあいたくて もてあますきもちを
伝えられず 伝えられない ままで

振り返るとそこに 君が微笑んで
少し考えれば これは夢だって

わかることなのに わかるはずなのに
いつもと変わらない 景色に見える

きみにあいたくて あいたくて
すぐにあいたいたくて 眠れない
止まらない鼓動と あやふやな変な夢

変な夢だけど 変な僕だけど
変に君だけに あいたい
どうしても 眠れば そこはとても 変な夢

あたまないひとや きみがうたってる
ともだちも なぜかそらとんで
わかるわけないけど きっと今日も変な夢

きみに あいたくて あいたくて
きみに あいたくて もてあますきもちを
伝えられず 伝えられない ままで

きみに あいたくて あいたくて
きみにあいたくてもてあます
きもちを 伝えられず 伝えられない ままで

ああ 君のことが好きなんだよ
さあ そばに来て だきしめさせて [よ]